

ながはまし農業委員会だより

令和4年度 長浜市農業施策に関する意見具申



農業委員会
副会長 将亦 富士夫

農業委員会
会長 角田 功

長浜市長 藤井 勇治

農業振興委員会
副委員長 池田 美由紀

農業振興委員会
委員長 廣部 重嗣

※10月27日、市長に意見書を提出しました。(詳細はP5・6をご覧ください)



《記事の内容》

- 長浜市農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します P2～4
- 農業・農村の維持的発展のために
ー市長へ農業施策に関する意見具申を行いました。ー P5・6
- 農業者年金で老後の生活を安心サポート P6
- 意向調査 継続は米価安定、後継者確保は所得向上 P7
- ながはまアグリネットワーク会員募集 P8
- 農業労賃・農作業料金集計 P8

長浜市農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

農業委員会の委員改選に伴ない、令和3年7月20日付で、任命・委嘱された農業委員20人と、農地利用最適化推進委員27人を紹介します。

会長就任あいさつ

長浜市農業委員会

会長 角田 功

①高月町井口
②農業



皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

日頃から、農業委員会活動につきまして格別のご理解、ご協力を賜りまして厚くお礼申しあげます。

このたびの委員改選に伴い、農業委員会臨時総会におきまして、引き続き会長に就任し、重責を担うこと

となりました。改めて責任の重大さを痛感するとともに、長浜市農業の発展に取り組むべく、心を新たにしているところです。

本市の農業は、安全な食糧供給と広大な農地を守る大きな二つの使命を持つとともに、本市の基幹産業として非常に大きな役割を果たしています。

しかしながら、昨今の農業情勢は、農業従事者の減少・高齢化による遊休農地の拡大や鳥獣被害に加え、今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け米価が大幅に下落しましたので、多くの農業者が生産意欲を無くし、農業経営に不安を抱える深刻な状況となっています。

農業委員会では、農業委員20名と農地利用最適化推進委員27名が、地域の良き相談者となり、農業者の思いを本市の農業関連部局に伝えながら、本市の農業振興に大いに寄与できるよう一丸となって取り組んでいるところです。

今後、本市の農地保全、農地利用の最適化はもとより、農業者が夢と希望の持てる農業・農村づくりに全力で取り組んで参りますので、一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

◆農業委員

議席番号 氏名

①住所 ②職業
③就任にあたっての抱負

会長職務代理者

5番 將亦 富士夫

①瓜生町 ②農業
③変遷する農業情勢の中、優良



農地を守り地域農業の振興に努めます。

1番 八若 和美

①下八木町 ②農業

③高齢化、後継者育成、農地集積など地域農業や農業者を守る活動を通じて地域の保全に努めたいと思います。

2番 中川 半弥

①大戌亥町 ②農業

③農業の再生を目指して、何をどうすべきかを常に考え、その実現に向けて、微力ながら努力していきます。

3番 家倉 和行

①小谷丁野町 ②農業

③自然環境の保全と食料自給率の向上を担う農業の地位の向上と発展に努めます。



4番 多賀 正和

①野村町 ②農業 ③地域の農地・農業を守るため、微力ながら、努めていきたいと思ひます。特に優良が農地が減ることのないよう努めます。



6番 森川 ゆり

①高月町東柳野 ②農業

③厳しい農業情勢の中ですが、地域農業を持続可能な農業にしたいという、微力ながら努めてまいります。



6番 廣部 重嗣

①口分田町 ②農業 ③農業施策が変わりゆく中において、多面的機能を有する農業が維持発展できる

よう後継者を育て、成長産業となるよう努力します。



7番 森 勘十

①加田町 ②農業

③規模の異なる農業者が共存し、農地の集約・遊休農地の発生防止等地域の農業を次世代に引き継ぐ活動に微力をつくします。



9番 橋本 治太郎

①川道町 ②農業

③厳しい農業情勢の中、地域農業を継続し、若い世代へ引き継げるよう努力したいと思ひます。



10番 村方 義昭

①湖北町大安寺 ②農業

③農村の高齢化が進み、畑地の雑草繁茂を食い止めるなど、遊休農地対策や、環境保全に努めます。

11番 伊藤 泰子

①曾根町 ②自営業

③消費者の立場での中立委員です。先輩の委員の皆さんのお力もお借りして努力してまいります。

12番 尚永 稔

①大寺町 ②農業

③最近の農業情勢は厳しいものですが、農業委員活動を通じて、農業の普及、発展に努めたいと思います。

14番 北川 富美子

①榎木町 ②農業

③持続可能な農業のためにも、農地の集積・集約化を促し、美しい田園風景を守っていききたいと思っています。

15番 大塚 高司

①保多町 ②農業

③次の担い手となる方が、明るく見通せる職業となるよう地域の農業を守っていききたいと思っています。

16番 阿辻 康博

①西浅井町岩熊 ②農業

③地域農業・農地を守るため勉強し、地域農業者とコミュニケーションをとり、未来ある農業を目指してまいります。

17番 小畑 義彦

①木之本町黒田 ②農業

③厳しい農業情勢の中、次世代へ今ある美しい農地が引き継がれる様努めてまいります。

18番 池田 美由紀

①湖北東尾上町 ②農業

③持続可能な農業を目指し、定着させ、地域の農業を次の世代へつなげられるよう努めてまいります。

19番 二天 秀雄

①余呉町新堂 ②農業

③長浜市における農業を取り巻く状況は湖辺から山間地まで広範囲に及んでおり多様です。私は中山間地の問題に微力ながら取り組みます。

20番 西橋 絹子

①内保町 ②農業

③地域農業が少しでも発展するよう、活動していきたいと思っています。

◆農地利用最適化推進委員

担当地域 氏名

①住所 ②職業

③就任にあたっての抱負

長浜地域 小川 仁平

①西上坂町 ②農業

③厳しい農業情勢の中、地域農業が持続できるよう、微力ながら尽力いたします。

長浜地域 加藤 恒和

①常喜町 ②農業

③厳しい農業情勢の中、後継者の育成等、地域農業が持続できる様、貢献したいと思っています。

長浜地域 齋藤 隆治

①国友町 ②農業

③年々農業情勢が厳しい中、また、後継者難の中、地域農業を守るため尽くします。

長浜地域 藤田 與史雄

①相撲町 ②農業

③大規模・小規模農家が連携協力しながら地域農業の維持・保全が図られるよう推進してまいります。

長浜地域 松居 利平

①南小足町 ②農業

③農地利用最適化推進員として、地域農業が持続出来るよう無断転用や遊休農地の発生防止に努めます。

浅井地域 秋田 稔昭

①小室町 ②農業

③厳しい農業情勢の中、地域農業が、持続できるよう取り組みます。

浅井地域 西村 一位

①尊勝寺町 ②農業

③農業者の離農・高齢化が進む中、地域の農地・農業が守られるよう、農業者の一人として尽力したいと思っています。

浅井地域 宮元 孫善

①草野町 ②農業 ③中山間地域では、離農者が加速している昨今、地域農業を守るために、何が必要かを早急に考え、対応できる活動に取り組みます。

浅井地域 山田 治男

①相撲庭町 ②農業

③地域農業の安定を第一に優先しながら、家族農業を大事にしていきたいと思っています。

びわ地域 中川 哲博

①南浜町 ②農業

③土地持ち非農家が多い現状の中で、地域の農地が遊休化することなく守られるよう努力します。

びわ地域 林 行宏

①香花寺町 ②農業

③地域の方と意識的にコミュニケーションをはかり情報収集し、遊休農地の防止、農地の集積・集約化等に務めます。

びわ地域 吉川 尚宏

①早崎町 ②農業

③担い手農家への農地集積と周辺施設の維持管理に努力されている小規模農家への支援対策の一翼を担いたいと思います。

虎姫地域 下司 治一

①宮部町 ②農業 ③農業情勢が厳しい中、高齢化や後継者不足が問題となっています。離農される方から農地を預かり、担い手として、地域農業の発展に尽力します。

湖北地域 岸田 政乃助

①湖北町山本 ②農業

③厳しい農業情勢の中、遊休農地や違反転用を無くして地域農業に貢献できるように努力します。

湖北地域 杉田 信男

①湖北町速水 ②農業

③農地を守り、地域農業の維持・発展につながる様、努めていきます。

高月地域 片山 博之

①高月町西物部 ②農業

③厳しい農業情勢の中、地域農業が継続できるよう、担い手の育成・農地集積又農地の遊休化防止に努めます。

高月地域 宮澤 幸次

①高月町柏原 ②農業

③ますます厳しくなる農業情勢の中ですが湖北地域の美しい自然の中にある優良農地を次世代につなげられるよう尽力していきます。

木之本地域 大谷 正人

①木之本町古橋 ②農業

③山間地域による農地確保、小規模農家の支援を行い、担い手が継げる家族農業の相談役として努めてまいります。

木之本地域 服部 昇司

①木之本町西山 ②農業

③先輩委員さんにご指導いただき、お互いに切磋琢磨し、厳しい農業情勢を乗り越えていきたいと思ひます。

余呉地域 石橋 萬次郎

①余呉町上丹生 ②農業

③鳥獣被害の少ない農業対策と、遊休農地が増加しないよう農業を見守って行きます。

余呉地域 田中 晴雄

①余呉町国安 ②農業

③農業従事者の減少、遊休農地の増加は地域農業の大きな課題です。微力ながら農地の保全、発展のために努力します。

余呉地域 布施 善明

①余呉町坂口 ②農業

③中山間地の農業を元気にするため、獣害が少なく、高齢者でも栽培が容易な特産品づくりを仲間と協働・協働で勧めます。

余呉地域 山根 敏彦

①余呉町上丹生 ②農業

③中山間、積雪、鳥獣害と厳しい環境ならではの目線で、将来に繋がる農業を目指して取り組みます。

西浅井地域 雨森 茂昭

①西浅井町岩熊 ②農業

③農業従事者の減少と鳥獣被害、自然災害等の問題を提議し、持続可能で活力ある農業経営の構築に微力ながら尽力します。

西浅井地域 安藤 隆雄

①西浅井町黒山 ②農業

③遊休農地が少しでも少なくなるよう努めてまいります。

西浅井地域 稲田 司

①西浅井町 ②農業

③地域農業を次世代へ継承するため、地域特性を生かした農業に取り組める環境づくりに努めます。

西浅井地域 吉川 茂

①西浅井町小山 ②農業

③地域農業が持続的に発展できるように尽力してまいります。

農地のことは 農業委員会に ご相談ください

○農地を売買・贈与したい。
○農地を転用（宅地・駐車場等）したい。
○その他の農地に関すること等



農業・農村の持続的発展のために

―市長へ農業施策に関する意見具申を行いました―

長浜市農業委員会は10月27日「令和4年度農業施策に関する意見書」を藤井勇治市長に提出しました。この意見書は、農業者の意見や考えを政策に反映できるよう、意向調査や日頃の会話の中で皆様から寄せられた意見・要望などを取りまとめたものです。主な内容については次のとおりです。

1. 多様な担い手の確保と育成について

○生きがい農家の育成

- ・手軽に始められる家庭菜園向けの野菜講習会
- ・生きがい農家の掘り起こし・育成に向け、県の普及員やJAのOBのような重厚家の指導による播種から収穫まで年間を通じた実証圃場での研修



○小規模農家の育成

- ・「小規模農家営農継続支援事業補助金」の拡充

○中規模・大規模農家の支援

- ・農業機械の免許取得や技能習得への支援
- ・「長浜市生産調整アタッチメント整備補助金」の拡充

- ・関係機関と連携した実現可能な市全体の「人・農地プラン」の策定

- ・JAの農業法人が最後の受け皿となりえるよう市と連携した体制の検討

○女性農業者の支援

- ・ながはまアグリネットワークへの継続した活動支援
- ・ながはまアグリネットワーク会員の拡充支援

- ・女性農業者を対象とした農業機械及び経営研修等の支援

○農業サポーター制度の開設

大阪府箕面市の「箕面市農業サポーター制度」や茨城県牛久市の「牛久市農業ヘルパー制度」を参考に、農業経営者と労働力を結びつける仕組みの構築

- 農家とシニアや退職者をつなぐ仕組みづくり

・「労働力の欲しい農家」と「生きがいを求めているシニアや退職者」をつなぐ仕組みづくり

2. 持続可能な農業経営の支援について

- 加工用トマトの産地化の取り組み

・「加工用トマト」の産地化に向けた継続した取組

○農業者収入保険加入促進事業の継続

・「農業者収入加入促進支援事業」の次年度以降継続

○ブロックローテーションの支援

・経営体単位のブロックローテーションを支援できるメニューの拡充

3. 鳥獣害対策について

・防護柵の未設置地域については、市内全域で設置が完了するよう、関係機関が連携して対策を講じること

・集落ぐるみの獣害対策を支援するため、防護

柵設置や修繕、狩猟免許取得の支援の継続

・サル、イノシシ、シカの捕獲強化。特に、サルに対しては、人及び農作物への被害防止に向けた新たな取り組みの検討

・里山リニューアル整備については、人里と獣の緩衝帯を作るなど獣害対策にも有効なものであることに加え、森林が有する水源の涵養や災害の未然防止、景観維持などの多面的機能を持続的に発揮させることから、未実施の地域への積極的な働きかけを行うこと

4. 遊休農地対策について

・耕作放棄地解消対策補助金を継続

5. 国・県への要望について

○米価安定のための需給調整について

・土地利用型農業の持続的発展には、米価の安定が必要不可欠です。国の責任において適正な生産数量の配分による需給調整を行い、米価の安定を図ること

・人口減少に加えコロナ禍による需要量が減っている中で、20年産米の在庫が米価に大きな影響を与えています。作付け時の入り口対策だけでなく、余剰米を市場から隔離するなどの出口対策も重要です。

国は、コロナ禍で生活に困っている人への支援米等として買い取り、米価安定のため在庫米の出口対策を講じること。

○所得向上対策について

・国は、農業が食料供給と国土保全の大きな使命を持っている基幹産業であることを再認識し、若者が農業を職業として、他産業と同列の選択肢となるよう国の責任において収益のあがる産業に育てること。

・日本再興戦略において、米農家の所得向上に向け2023年までに生産コストを4割削減すると掲げられています。

しかしながら、生産コストは依然削減されていない状況であり、アクションプラン通り、他産業にも働きかけ4割削減を実現すること。

○食料自給率向上への取り組みについて

・本年7月から食と農をつなぐ国民運動として「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」がスタートしましたが、認知度は低いことから、真の国民運動となるようアピールし、米の消費拡大、地産地消の促進、食料自給率の向上につながる運動となるよう強力に推し進めること。

*市長に提出しました意見書は、農業委員会のホームページでご覧になれます。

農業者年金で老後の生活を安心サポート

・農業者の方なら広く加入できます。

加入要件

①60歳未満の方 ②年間60日以上農業に従事

③国民年金第1号被保険者に該当する方

・保険料額は自由に決められます。

通常加入の場合 月額2万円から6万7千円まで千円単位で変更可能

・終身年金で80歳までの保証付きです

・税制面で優遇措置があります

・担い手の方には、政策支援保険料の（保険料の国庫補助）があります。

一定の要件を満たす農業の担い手に対して、保険料の国庫補助が受けられます。



意向調査

継続は米価安定、後継者確保は所得向上

農業委員会では、意見書を作成するにあたり、農業者の意向を把握するため「農業経営に関する意向調査を行いました。今年度は、令和2年4月に閣議決定された新たな「食料・農業・農村基本計画」に多様な担い手が位置付けられたことを踏まえ、市内の販売農家を（耕作面積1a以上・820経営体）を対象に調査を実施しました。（回答者：515経営体）

本市の農業を担っている農業者の年齢構成は、39歳まではわずか3.5%、40歳から65歳までが38.8%、65歳以上が57.7%、内85歳以上が5.2%と高齢化が顕著に現れています。

（問）後継者の目途はついてますか。

（人・%）

回 答	2021 年	2020 年
目途はついている	120 (23.3)	448 (14.7)
目途はついていない	274 (53.2)	1,203 (39.5)
無 回 答	121 (23.5)	1,393 (45.8)
合 計	515	3,044

* 昨年の調査は全農業者が対象で、本年は販売農家を対象としているため回答数・率に差異が生じています。

このうち後継者の目途がついている者は、120人（23.3%）のみであり、多くは後継者が目途がついていない現状です。

新型コロナウイルスの影響については、収穫前の調査となったことから、変化なしが約6割と最も多い回答となりましたが、米価の下落を心配する意見もありました。

また、農業経営を継続するために必要なことは、ほとんどの方が米価の安定を掲げています。次いで、農業機械更新の補助、労働力の確保、農産物のブランド化と販売戦略、担い手の育成・確保と続いています。

「10年後の農地を守るために、新規就農者や後継者の確保にあたり必要な支援は何か。」との問いには、6割強の方が農業所得の向上と圧倒的に多く、厳しい現実を物語っています。

農業・農村の維持的発展には、所得の向上、特に本市のような土地利用型農業中心の地域においては、米価の安定が必要不可欠といえます。

（問）農業経営を継続するため、必要なことは何ですか。（該当するものに三つ〇をつけてください。）

（人・%）

回 答	2021 年
米価の安定	305 (28.1)
農業機械更新への補助	281 (25.9)
農業労働力の確保	100 (9.2)
農産物のブランド化	84 (7.7)
担い手の育成・支援の充実	75 (6.9)

* 回答数上位5位までを抜粋して掲載しています。（総回答数：1,087）

（問）10年後の農地を守るために、新規就農や後継者の確保にあたり必要な支援は何だと思いますか。

（人・%）

回 答	2021 年
農業所得の向上	381 (63.0)
農地や施設の取得支援	85 (13.9)
労働条件の改善	62 (10.2)
技術支援	48 (7.9)
そ の 他	59 (9.8)
合 計	605

長浜市農業委員会としても、この調査結果を重く受け止め、今後も農業者に寄り添った取り組みを行ってまいります。

* 掲載しております意向調査は、調査の全項目が農業委員会のホームページでご覧になれます。

女性農業者のみなさん！一緒に活動しましょう！

会 員 募 集 中

ながはま アグリネットワーク

「ながはまアグリネットワーク」の新規会員を募集します！

「ながはまアグリネットワーク」は長浜市内の農業に携わる女性が集まる団体です。
長浜市内の女性農業者や農業に関心のある女性であれば、どなたでも参加できます。

「仲間にほしい!」「働く環境を良くしたい!」

「気軽に話し合える場がほしい!」「情報交換がしたい!」

そんなみなさんの声を形にすべく、今後、農業に関する各種情報提供や、
会員同士の交流会、研修会等の開催を予定しております。

ご興味のある方は、下記まで申込書をご提出ください。

何かご不明な点等ございましたら、
お気軽に下記までお問合せください。

入会申込
・
問合せ先

〒526-8501 長浜市八幡東町632番地

ながはまアグリネットワーク事務局

(長浜市産業観光部農林政策課内) 担当: 星野・中川

TEL: 0749-65-6520 FAX: 0749-64-0396 MAIL: norin@city.nagahama.lg.jp

農業労賃・農作業料金調査集計（令和3年8月調査）

先般、市内農業組合からご報告いただきました農業労賃・農作業料金について、集計結果を下記のとおりとまとめました。今後の農業労賃・農作業料金の目安にして下さい。

作 業 内 容		本年度料金 (平均額)	R2～H29年度 (累計平均額)	単 位
耕起から代掻きまで一貫		19,000円	18,600円	10a
耕 起 の み		8,600円	7,900円	10a
代 掻 き の み		9,400円	8,700円	10a
機 械 田 植 (苗 代 別)		10,300円	10,000円	10a
機 械 刈 取 (コ ン バ イ ン)		21,400円	19,800円	10a
オペレータ賃金	トラクター	1,300円	1,300円	1時間
	田 植 機	1,300円	1,300円	1時間
	コンバイン	1,300円	1,300円	1時間
農 作 業 労 賃	男 性	8,600円	8,600円	1日
		1,500円	1,300円	1時間
	女 性	8,200円	8,100円	1日
		1,500円	1,200円	1時間

①本情報は、農地法第52条の規定に基づき、地域の農業労賃・農作業料金の目安として提供させていただくものです。農業労賃、作業料金は当事者で十分協議して設定して下さい。

②報告件数が10件以上であった項目（作業内容）を掲載しております。

③100円以下は四捨五入しております。

編集・発行 長浜市農業委員会 〒526-8501 長浜市八幡東町632番地（長浜市役所本庁舎2階）

TEL: 0749(65)6549 FAX: 0749(65)1602 E-mail: noui@city.nagahama.lg.jp